生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

<table>
<tr><td>【研究課題名】</td><td colspan="3">「酸分泌抑制薬使用時の血清ガストリン値の推移の検討」</td></tr>
<tr><td>1. 研究の目的と方法</td><td colspan="3">胃食道逆流症（逆流性食道炎）は、胃酸逆流を主体とする病態で、酸分泌抑制薬が有効で安全性も確立されております。最近、より強力な酸分泌抑制薬が登場し、強力故に副作用に対する懸念がないわけではありません。そこで副作用の指標としての血清ガストリン値測定がなされた方々の数値解析を行い、今後の安全な胃食道逆流症（逆流性食道炎）診療に役立てるよう本研究を行う予定です。</td></tr>
<tr><td>2. 研究期間</td><td colspan="3">倫理委員会承認日～2026 年 9 月 30 日まで、研究の実施を予定しています。</td></tr>
<tr><td>3. 対象となる方等</td><td colspan="3">研究機関：附属病院
上記研究機関を 2017 年 4 月 1 日から 2019 年 9 月 30 日までに受診し胃食道逆流症（逆流性食道炎）と診断され、酸分泌抑制薬治療を受けられている方。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">4. 研究に利用する試料・情報について</td><td>(1) 試料の種類</td><td colspan="2">試料は使用しません。</td></tr>
<tr><td>(2) 試料の取得の方法</td><td colspan="2">試料は使用しないため、該当しません。</td></tr>
<tr><td>(3) 情報の種類</td><td colspan="2">年齢・性別・組織所見・内視鏡所見・治療方法・血液検査値（血清ガストリン値）</td></tr>
<tr><td>(4) 情報の取得の方法</td><td colspan="2">カルテに記載のあるもの</td></tr>
<tr><td rowspan="5">5. 研究の実施体制</td><td colspan="3">あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。
試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">(1) 当施設の研究責任者または研究代表者</td><td>研究機関名</td><td>東京慈恵会医科大学　消化器・肝臓内科</td></tr>
<tr><td>氏名</td><td>秋田　義博</td></tr>
<tr><td>(2) 当施設の長</td><td colspan="2">東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥</td></tr>
<tr><td>(3) 当施設の試料・情報の管理責任者</td><td colspan="2">(1) の研究責任者と同じ</td></tr>
<tr><td>(4) 共同で研究を実施する施設とその責任者</td><td colspan="2">この研究では共同で研究を実施する機関はありません。</td></tr>
</table>

6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　消化器・肝臓内科 研究責任者：助教　秋田　義博（あきた　よしひろ） 電話番号：03-3433-1111（内線 3201） 対応時間：平日 9：00　～　16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。